



研究キーワード 微生物生態学, 環境モニタリング, 窒素循環, 汽水, 分子生態

吉永 郁生

YOSHINAGA, Ikuo

地域イノベーション研究センター長
教授

所属…環境学部 環境学科 大学院 環境経営研究科 環境学専攻

 iyoshina@kankyo-u.ac.jp

■専門分野 海洋微生物学, 微生物生態学, 環境ゲノム科学

現在の研究テーマ

- ・水圏の環境指標生物としての線虫の応用可能性
- ・汽水域の微生物の研究
- ・環境ゲノム解析による水圏生物の解析

■著書

- ・「海の世界微生物学-増補改訂版」(共著), 2025年, 恒星社厚生閣
- ・「難培養微生物研究の最新技術 II ―ゲノム解析を中心とした最前線と将来展望― (Current Technology and Perspectives for Yet-uncultivated Microbial Resources)」(共著), 2010年, シーエムシー出版

■論文

- ・「水質指標としての線虫の可能性」(丹著), 2025年, 用水と廃水
- ・「Diversity of anaerobic ammonium oxidation (anammox) bacteria in the sediment of a eutrophic freshwater lake」(共著), 2011年, Microb. Environ.

■受賞歴 1997年4月 水産学会奨励賞 2008年11月 日本微生物生態学会論文賞

■所属学会 日本微生物生態学会, 日本水産学会, 日本農芸化学会, 藻類学会, 環境DNA学会

■資格 第1種衛生管理者, 潜水士

■取得学位 農学博士 (京都大学)

■略歴

- 1985年3月 京都大学農学部水産学科卒業
- 1990年5月 京都大学大学院農学研究科博士後期課程退学, 京都大学農学部助手
- 1991年5月 京都大学農学博士学位取得
- 2013年4月 鳥取環境大学環境学部環境学科・大学院環境情報学研究科環境情報学専攻教授
- 2016年4月 公立鳥取環境大学地域イノベーション研究センター長・大学院環境情報研究科環境学専攻教授
- 2022年4月 公立鳥取環境大学人間形成教育センター副センター長 (～2026年3月)

■主な担当科目

海洋環境学, 環境ゲノム科学, 水域生態学, 自然環境保全実習・演習A, 自然環境保全概論

SDGs関連項目



《研究内容の紹介・授業の特徴等》

DNAやRNA等の生物由来の情報から生物環境を評価する研究を行っています。そのため授業では数理モデルや生化学等のデータを用いて生物集団の挙動や環境情報を実用的に解析することを大切にしています。



大谷海岸 (岩美町) における砂浜堆積物中の生物調査